

木もれびの森ゆっくりウォーキング in 夏

開催日時：平成28年7月13日(水) 9時30分～12時 参加者：8名
 コース：木もれびの森 大野台西大沼地区 (中央緑地、A・B・E活動地区、他)



キンミズヒキ



- ・古淵駅と大野台小学校裏で集合、10時スタート。
- ・ミズキの森(大野台小学校林)裏の緑道でダイコンソウが咲いていました。



- ・いつもは何気なく通っているとところにも夏の気配を知らせる植物がありました。
- ・ユリノキの葉は変った形、はんてん?





- ・黄色いキンミズヒキと紅白のミズヒキが咲いていました。
- ・キンミズヒキの果実には釣針のような形の硬い毛があり、種が衣服等にくっつき運ばれます。



- ・白いヒヨドリバナが目立ちます。
- ・B 地区、コブシ広場の脇を抜けて夏真っ盛りの森を進みます。



- ・クマシデの果穂は、ビールのホップを思わせます。
- ・アキノタムラソウやシオデを発見しました。



- ・今年のヤマユリは生育があまり良くないので開花が少ないです。
- ・神奈川県の花になっています。
- ・右はアキノタムラソウ



- ・ジャノヒゲの花が咲いていました。蛇のひげというが、へびにはひげがない。別名はリュウノヒゲで納得です。
- ・白や淡紫色の花が下向きに咲きます。
- ・種子の時期には、むき出しのブルーの宝石のような種子に目をうばわれます。触ると堅く果実はないが、驚くほどよく弾みます。

- ・11:45、イヌシデ広場に到着。用意されたジュースときゅうりの浅漬けが美味しかったです。
 - ・いつも何気なく通り過ぎる緑道や散策路には、季節の草花が私たちを見守っていることに気づきました。
- 次回は、i n秋で、10月12日(水)の開催です。